

まなびや



6月になり、福沢地区の色とりどりのあじさいが雨に濡れて、いっそう鮮やかに美しく映ります。近隣市では、新型コロナウイルスの感染状況を受けて、まん延防止等重点措置が20日以降もさらに延期となり、また全国的には異変株による感染拡大が懸念されています。本校では、今年度も子どもたちの安全と健康を第一に考え、感染拡大防止対策を講じていきます。ご家庭にも引き続き負担をおかけいたしますが、感染防止に協力くださるようお願いいたします。

学校では、低学年の生活科で、1年生がアサガオの種をまき、2年生が夏野菜の苗を植え、大切に育てています。「葉っぱが、20枚になったよ。」「もうミニトマトができて、食べられるよ。」と、目をキラキラさせながら教えてくれる1・2年生。また、3年生では、植えたキャベツの葉に、モンシロチョウが産んだ卵を探して育てています。幼虫が成虫へと育ち校庭にひらひらと可愛く飛び回りはもうまもなくです。このような日常の授業風景を見つめながら、これが本来の学校の姿だと改めて実感する今日このごろです。



ニアサガオの観察をする1年生

全校で本に親しもう！

読書強化月間 ～6月～

読書への取組が、昨年度の学校評価での課題の一つにあげられていたため、今年度は、年に2回(6・11月)、読書強化月間を設けました。早速、6月の毎週火曜日、10分の読書タイムを設け、家から



持ってきた自分の本や図書室から借りてきた本を読んでいます。心の成長が大きく多感なこの時期に、読書を通して、豊かな

感受性を育んでいきます。



学校へ行こう day

～子どもたちの学び合う姿

保護者の方の温かい眼差し～

今年度は、感染防止対策は十分行いながら、年に2回の学校公開を実施し、保護者の皆さんに子どもたちの成長の姿を参観していただけるよう工夫をしています。第1回目の6月の「学校へ行こう Day」では、密を回避するため、4回に分散して授業を公開し、国語と算数の主要教科を中心とした授業を参観していただきました。子どもたちは、保護者の方が観に来られるということで、かなり緊張していましたが、頑張っている姿を見てもらいたいと、真剣に授業に取り組んでいました。その子どもたちの姿を、参観されていた保護者の皆さんの温かい眼差しと私語のない素晴らしい参観マナーが印象的でした。

分散授業参観へのご協力ありがとうございました。



※第2回目の「学校へ行こう Day」は、学年ごとで実施し、11月以降の予定です。

～本の寄贈 ありがとうございます～

毎年、福沢小学校に本を贈って下さる地域企業の「東雄技研株式会社」さんから、今年度も子どもたちのお気に入りの本をたくさん寄贈していただきました。寄贈の本は、まもなく学校に届くことになっています。このコロナ禍だからこそ、地域の方からの温かい支援が心に染みます。全校で大切に読まさせていただきます。ありがとうございました。

1年生の憧れ 6年生が給食のお手伝いに…

6月から、コロナ対策をしながら、6年生が1年生の給食のお手伝いに来てくれています。てきぱきと補助してくれる6年生の姿を見ながら、1年生からは、「かっこいいな。」と、つぶやく声が聞こえてきます。優しく頼りになる6年生も、嬉しそうな表情です。



7月16日(金)～21日(水) *予備日26日(月) 個別面談の実施により、充実した夏休みを！

今年度は、通常の夏休みと同じように長期休業となります。7月に実施される個別面談のねらいは、4月から7月までの一人一人の学習の状況や生活の様子を保護者の方に伝えさせていただき、個々の課題解決に向けた取組が夏休み中に行えるようになることです。一人一人に応じた目標をもって、充実した夏休みを過ごせるよう、学校と家庭との連携を密にしていきたいと思っております。